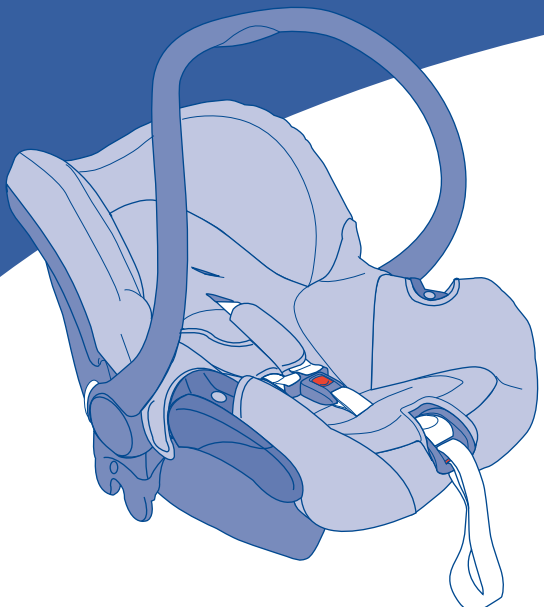
取扱説明書



Safety 1st®

チャイルドシート

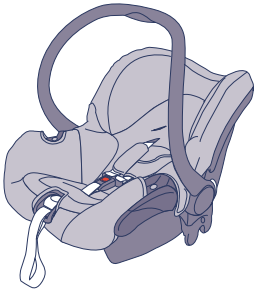
ONE-SAFE PLUS

ワン・セーフ プラス

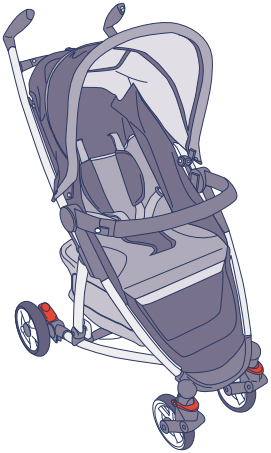
カテゴリー	Group0＋
許容体重	13kgまで
対象年齢（目安）	およそ15ヶ月まで

ECE R44/04 規格

チャイルドシート
One-Safe Plus



アドバンサー※
ADVANCER

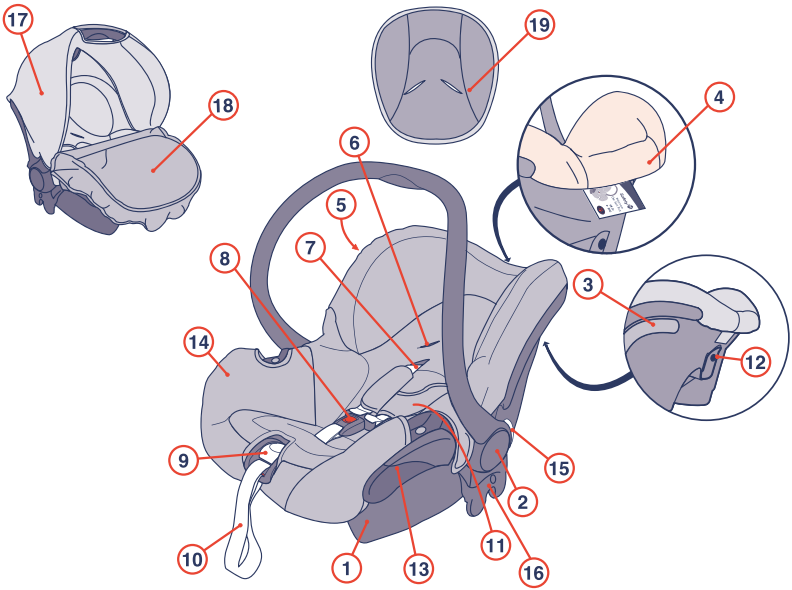


※各製品の詳細については付属の取扱説明書をご覧ください。

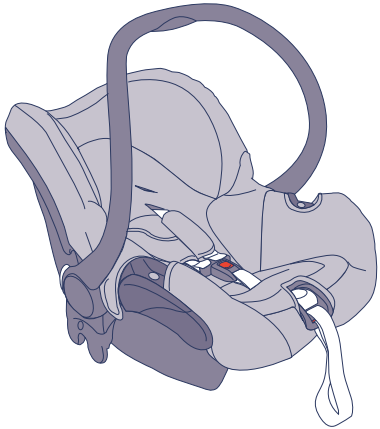
アドバンサーの使い方は
付属の取扱説明書をご覧ください。

One-Safe Plusは
正しい位置に
セットして下さい。

各部の名称

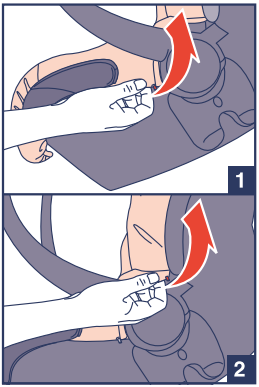


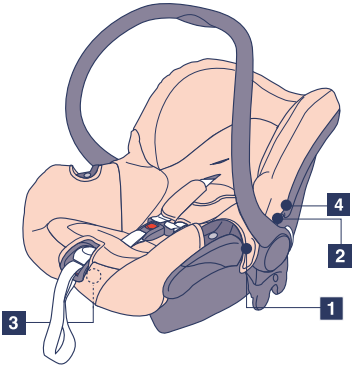
1.シェル
2.持ち運び用ハンドル
3.取扱説明書及びエアバッグ
注意書きラベル
4.取扱説明書
（骨組みと本体の隙間に納めます）
5.警告ラベル
6.肩ベルト通し穴
7.肩ベルト
8.バックル
9.調節ボタン
10.肩ベルト調節紐
11.肩パッド
12.3点式シートベルトの肩ベルトの後部ベルト止め
13.3点式シートベルトの腰ベルトのベルト止め
14.取外し可能なシートカバー
15.ハンドル調節押しボタン
16.Modulo Clip® System
（セイフティファースト社製フレーム用）
17.日よけカバー
18.エプロン
19.クッション・カバー



取扱説明書 P7~18

保証書 P23





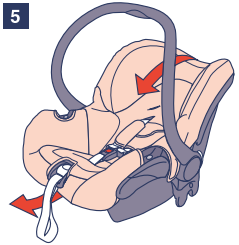
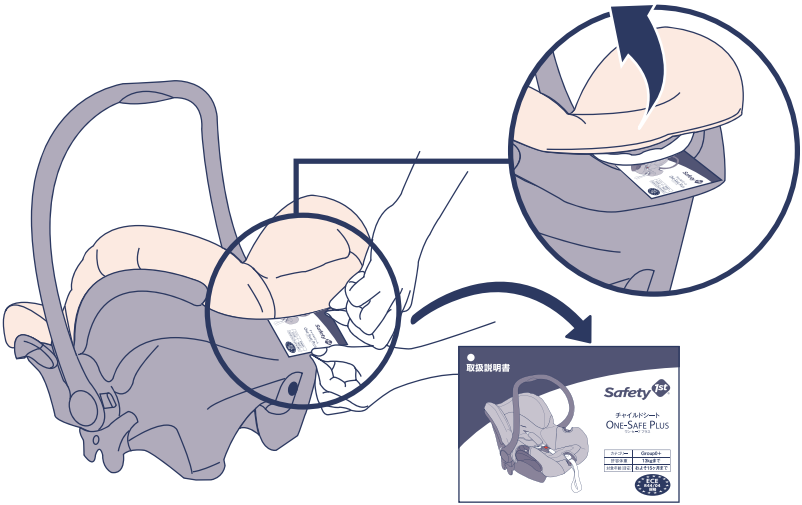
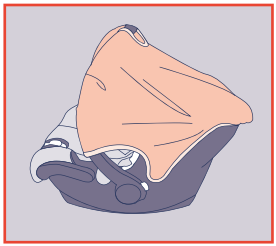


図1.2.3のフックを外してから、カバーを取り外してください。
図4のガイドからカバーを抜き取ってください。

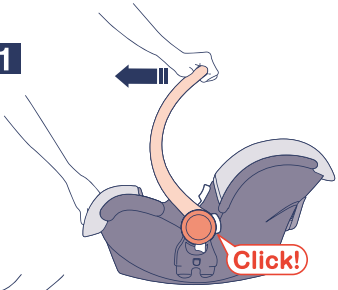


シェルとかんしょう材との間に差し込んでください。カバーとかんしょう材との間には入れないでください。

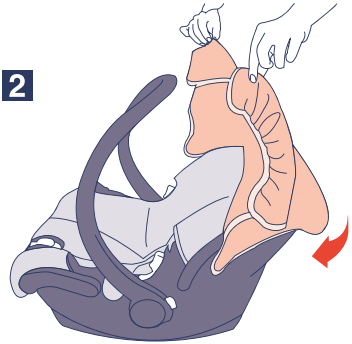
日よけカバーの装着



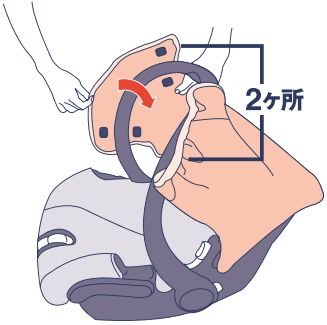
1

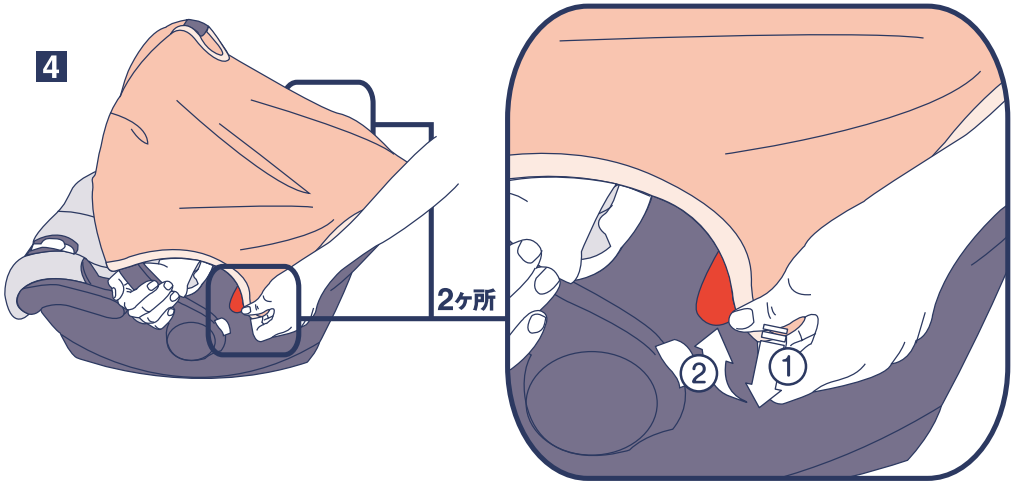


2

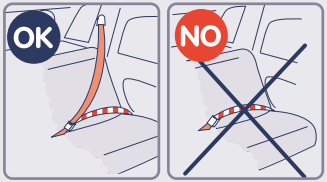


3

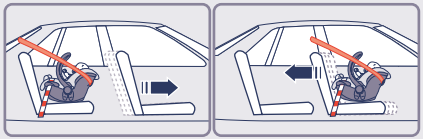




カバーの図の箇所の裏が袋状になっています。それをシェルのガイド（図の赤い部分）に引っかけてください。
※実物は赤くありません。



エアバック装備の助手度不可

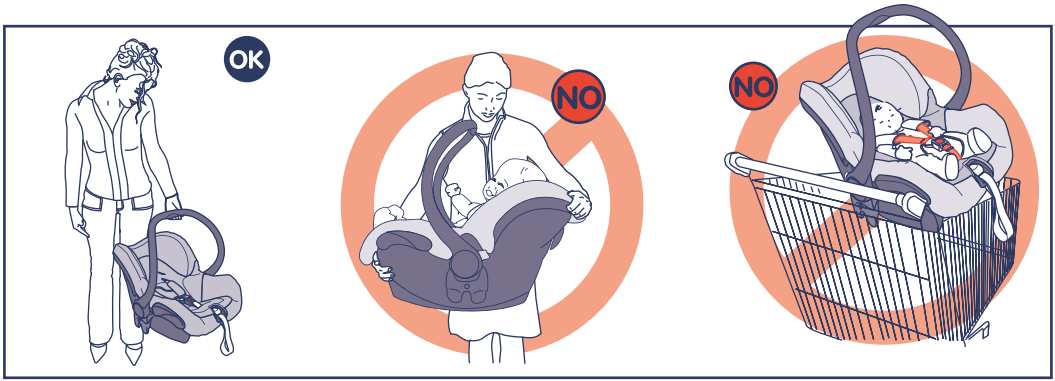


取付方向	取付場所	グループ0+
後ろ向き	前部及び後部座席	体重13kgまで

・このシートは、前部座席（現行の規制で承認されている場合）または後部座席でお使いいただけます。折りたたみシートは、所定の位置で固定しておきます。
・本製品は、ECE／UN法規第16条、またはそれと同等の基準に遵守して認可を受けた、3点式シートベルト／固定式シートベルト／リトラクターが装備された車両にのみお使いいただけます。
・エアバッグが搭載された前部座席の上で、本製品を前向きにして取り付けないでください。お子さまが重傷を負ったり、死亡する危険性があります。

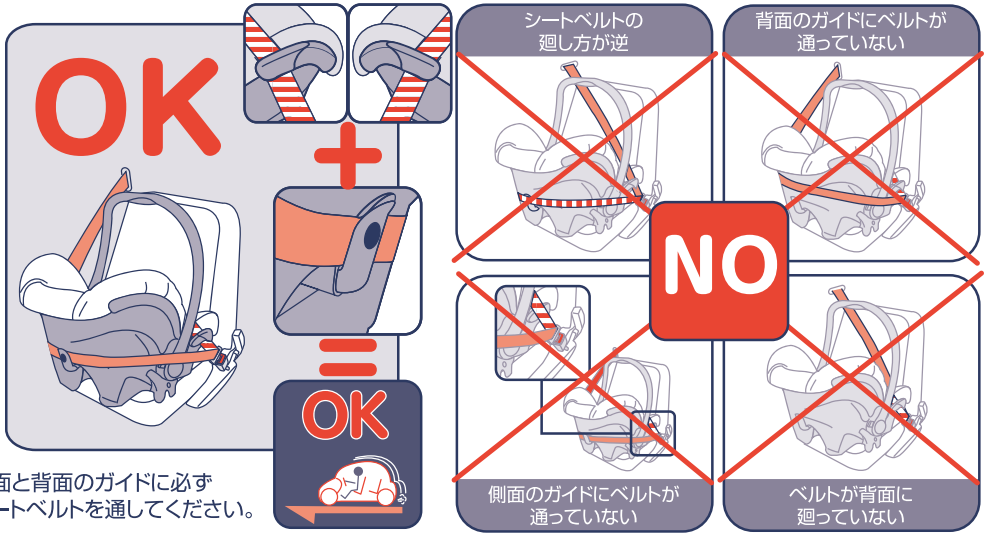
・チャイルドシートの正しい装着や機能を妨げない位置に、車のシートを動かします。
・チャイルドシートを後部座席に取り付ける際は、前部座席を前方にスライドしてください。
・チャイルドシートを前部座席に装着する際は、座席を最後方にスライドして、シートベルトの長さを最長にしてお使いください。
・チャイルドシートの台座が車の座席の上にしっかり乗っているか確認してください。

⚠ 重　要



・高い所に置いて使用しないでください。落下の危険があります。
・お子様の落下などの危険を防ぐため、ご使用時はシートベルトを必ず閉めてください。
・キャリーとして持ち運ぶ前にレバーが所定の位置でロックされていることを確認してください。
・お子様の安全の為、絶対に指定のベビーカー以外に乗せて使わないでください。
（スーパーの買い物カーゴ等）

One-Safe Plusを単独で使用する場合の正しい取り付け方
One-Safe Plusを単独で使用する場合の間違った取り付け方



側面と背面のガイドに必ず
シートベルトを通してください。

⚠ 警告:正しい装着方法や使用法がわからない場合は、本製品の販売店またはメーカーにお問い合わせ下さい。

警　告

・本取扱説明書をよく読んで、製品についてご理解いただいた上でお使いください。
・いつでも読めるように、チャイルドシートについているポケットに本取扱説明書を入れて保管しておいてください。
・お子さまをチャイルドシートに乗せたまま、そばを離れないようにしてください。
・マニュアル通りに正しく設置した場合に、チャイルドシート着用の効果が発揮されます。
・あなたとお子さまの安全のため、近距離のお出かけの際でも必ずお子さまをチャイルドシートに乗せてください。小さな事故でもお子様が投げ出されることがあります。
・お子さまを乗せていない時でも、チャイルドシートを常に固定しておいてください。
・本製品は体重13kgまで（グループ0+）のお子さまを対象にしています（12ヵ月までのお子様まで）。
・チャイルドシート（グループ0+用）を使用する際は、背もたれを前方に向けてお使いください。
・メーカー責任は欧州規制（R44）の範囲内とします。R44規格は、道路交通法上の配慮や遵守を妨げるものではありません。
・メーカーに無断で、シートやベルトのデザインや材質を変えないでください。
・前にとび出る可能性がありますので、決して車の後部荷物棚に重い物を置かないで下さい。事故の際に重い物が前方へ投げ出されるのを防ぐためです。
・ユーザーは、事故の際搭乗者に危害を加えるような荷物などがあれば、常に固定しておく必要があります。
・特に長時間日の当る場所に車を置いた後は、車内の温度が上がります。そのような状況下では、予めチャイルドシートに布などを被せ、ハーネスの金属部品が熱を帯びてお子さまがやけどを負わないように注意してください。
・万一事故に遭われた際は、必ずチャイルドシートを新しいものに交換してください。
・チャイルドシートやハーネスが座席の下や車のドアに挟まっていないか、常に確認してください。
・チャイルドシートをご使用になる際は、必ずシートカバーを装着してください。カバーは本製品の使用に欠かせないものですので、メーカーが推奨していないカバーは使用しないでください。

・セイフティファースト社の製品は赤ちゃんの安全と快適さを追及して設計され、検査を受けてきました。メーカーが承認した装備品のみをお使いください。他の装備品をご使用になられますと、危険です。
・お子さまをシートに乗せたら、ストラップを引っ張ってベルトが緩んでいないか確認してください。また、ベルトがねじれていないかもチェックしてください。

お手入れ

・チャイルドシートを解体する前に各部品の取り付け位置をメモし、次回簡単に組み立てられるようにしておいてください。
・100%ご満足いただけるよう、定期的なお手入れをお勧めします。

生地

・洗濯前に必ず、生地に縫い付けられた洗濯表示マークで洗濯方法を確認してください。

洗濯表示

水温30℃の洗濯機洗い

乾燥機での乾燥禁止

手洗い

アイロンがけ不可

漂白剤不可

ドライクリーニング不可

・シートの汚れはぬれた布で拭きとってください。

・バックルの開閉部を開けます（赤いボタンを押してください）。
・お子さまの背中がシートの背もたれにぴったりくっついているか確認します。シェルは人間工学に基づき設計されているので、お子さまの身体がシートに沈むことはありません。
・肩ベルトをお子さまの肩から腰にかけて垂らすような形で、正しく装着します（図D）。
・2枚のプラスチック製ピンバックルを重ねあわせます（図A）。
・バックルを留めます。正しく挿入されると、カチッという音がして、正しい位置に固定されます（図A）。
・シェル前部についている調節ベルトを引っ張ります。
・お子さまがハーネスでしっかり固定されているか確認します。

ハーネスベルトを調節する

・お子さまの身体にあわせてハーネスベルトを調節します（図D）。
・お子さまの肩から一番近いシェルの穴にベルトを通します（図C･D）。

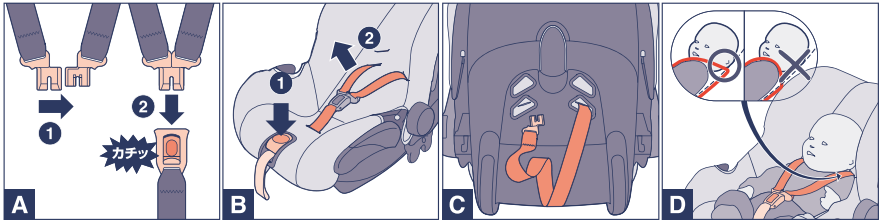
下記の手順でベルトを調節してください。

ベルトをゆるめたい時:

・シート前部にある調節ボタンを押します（図B-❶）。
・左右の肩ベルトを手でつかみ、手前に引っ張ります（図B）。

ベルトを強く締めたい時:

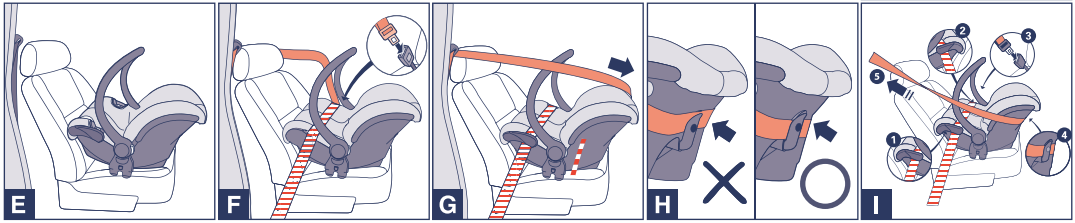
・お子さまの身体がハーネスベルトでしっかり固定されるまで、シート前部の調節ベルトを引っ張ります（図B）。
・調節ベルト調節紐はシート前部のホックに引っ掛けることができます。



チャイルドシートを車に装着する際は、下記の注意事項に従ってください。

- フロント・エアバックが搭載された車にはチャイルドシートを使用しないでください。事故につながる恐れがあります。本製品はサイドエアバックには適していません。
- 車内にチャイルドシートを取り付ける際は、腰ベルトと肩ベルトの違いに注意してください。
- シートを前部または後部座席に必ず後ろ向きに取り付け、持ち運び用ハンドルを立てた状態にしてください(図E)。
- 自動車のシートベルトに高さが調節できる場合は、一番低い位置にしてお使いください。
- 助手席に設置する場合はシートを最後部にスライドしてください。。

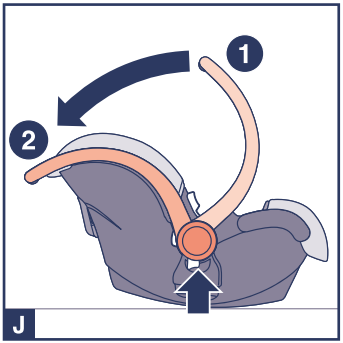
- 3点式シートベルトの腰ベルトを腰ベルトフック(サイドの青い矢印)に通し、次に反対側のフックに通してシートベルトのバックルに差し込み固定します(図F)。
- 車の肩ベルトをチャイルドシート後部に引っ掛け、シート後部にあるベルトフック(背面の青い矢印)に掛けます(図G)。肩ベルトがフック(背面の青い矢印)で固定されることを確認します(図H)。肩ベルトを強く引っ張り、ベルトがねじれていないか確認します。
- 車のシートベルトが3箇所のガイドブックに正しく通っているかを確認します(図I)。
- これで車のシートベルトは正しく装着されました。

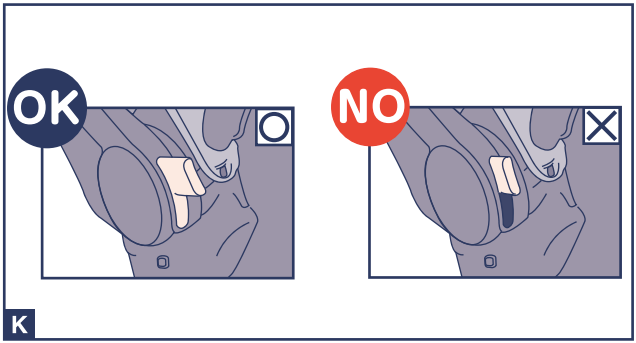


ハンドルは2段階に固定できます（図J）。
・チャイルドシートの両側にあるボタンを同時に押して、ハンドルの位置を前後に動かします。
ハンドルが正しい位置まで来ると、ボタンが自動的に元の位置に戻ります（図J）。

1. 持ち運ぶ時／車内で使用する時
2. 赤ちゃんが眠っている時／ゆりかごとして使う時

本製品を持ち運ぶ前に、ハンドルが正しい位置に固定されているか必ず確認してください（下図K参照）。





この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

●保証書は（株）日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社はワン・セーフプラスを安心してお使いただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保　証　書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2.修理は当社または、お買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書をご提示下さい。ご提示のない場合は有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、又はそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
●使用法の誤り、または乱用による故障。
●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
●天災、火災による故障および損傷。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行いたしません。大切に保存して下さい。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	ワン・セーフ プラス	保証期間	1年	販売店	住　所
お買い上げ日	年　月　日				
お客様	ご住所				店　名
	ご芳名		様		TEL

見本

株式会社日本育児　〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1　TEL.06-6251-7420

輸入発売元
株式会社 日本育児

本　　社　〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1　TEL.06-6251-7420
東京営業所　〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-6-6　TEL.03-5644-7137

http://www.nihonikuji.co.jp

P.CHN.1004.G